

より深い学びを模索します！～高大連携、外部との連携～



佐賀県立佐賀商業高等学校校新聞



題字：田中皇洋先生

第 14 号

〒840-0804
佐賀市神野東 4-12-40
電話 0952-30-8571

最新情報は
Webに
随時掲載!



3月行事予定

1	水	卒業式
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	一般選抜試験
8	水	一般選抜試験
9	木	選抜業務
10	金	進級判定会議 スクールカウンセラー来校日
11	土	
12	日	
13	月	校外清掃活動 有明海沿岸清掃活動
14	火	合格者発表
15	水	合格者登校日
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	春分の日
22	水	
23	木	進路セミナー
24	金	退任式 終業式
25	土	
26	日	
27	月	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

※行事等については、変更になる場合があります

在学中に日商1級を！

高崎商科大と連携協定締結

佐賀商業高校では、授業や部活動を通して数々の高度資格取得に励んでいます。すべての企業の活動に活用する簿記には特に力を入れ、難関資格である日商簿記検定一級、二級への合格を目指しています。

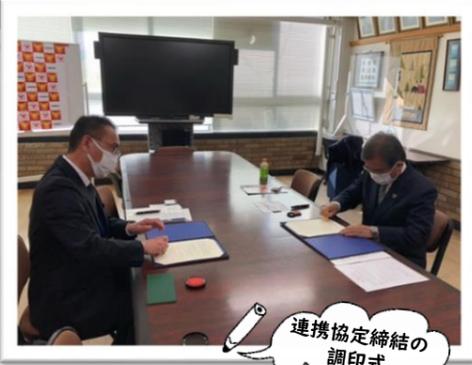
国際交流事業や起業家教育、SDGs活動における様々な場面で外部との連携を図っている佐賀商業高校ですが、今回は高度資格取得を目指した新たな高大連携がスタートしました。

1月31日に調印式を行った高崎商科大学との連携により、高校・大学の7年間を通じたスベシヤリスト育成を目指し、大学からオンライン授業やテキストを提供していただくことになりました。生徒たちはすでに厚いテキストを手に授業に臨み、今後の検定を見据えて学習を進めています。

今回の連携協定のほか、朝日大学とも高大連携の取り組みが始まっています。



協定書を交わす
淵上学長(高崎商科大)
深町校長(佐賀商業高)



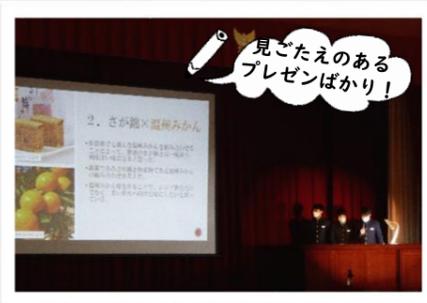
連携協定締結の
調印式

SSプレゼン大会で課題研究、各種活動成果を発表。

3年生が取り組む課題研究は、それぞれの興味関心や進路に応じて「起業家教育」「作品制作」「調査研究」「商品開発」「高度資格取得」に分かれ、生徒が主体的に学ぶ活動です。企業と連携した商品開発やきょうもん祭の開催などを手がけます。

2月3日、ssプレゼン大会で年間の活動の成果を発表しました。企業と連携した活動の中で生産者の苦労と努力を、実感し感謝の気持ちを再認識したこと、社会問題と地域の経済を結び付けその解決を目指した取り組みなどが発表され、充実した活動が伺えました。

また、佐賀県商業部会と連携したビジネススクールでの活動報告や未来のスベシヤリスト海外研修、高校生プレゼンテーション大会での発表など、今年度の校外での活動報告もなされました。



見ごたえのある
プレゼンばかり!

課題研究、校外活動、SDGs プレゼン大会で成果を発表

課題研究、校外活動、SDGs 合格体験発表会

三年間の過ごし方を伝授

1年生は、1月26日に「SDGsアイデアプレゼン大会」を開催しました。「SDGs自分ごと、実践、発信」をテーマにしたこれまでの授業や長期休業中、文化祭での活動の集大成として、「今の自分にできること」「職業を通して社会貢献」「企業と連携してできる取り組みのアイデア」を発表しました。

グループごとにアイデアを出し合い、相手に伝えるプレゼンを意識して臨んだ発表会。どのグループも、寸劇や歌、ダンス、発問など観客を巻き込んだプレゼンスタイルを工夫し、クラス発表会、学年発表会ともに大いに盛り上がりました。SDGsへの意識と今後への意欲がますます高まりました。

希望する企業や団体への就職、大学や専門学校への合格を勝ち取った3年生に、合格までの道のりや勉強の秘訣を伝えてもらおうと、1月30日に合格体験発表会を開催しました。

就職では、佐賀銀行(地域総合職)やトヨタ自動車株式会社(生産関係職)、九州旅客鉄道株式会社(鉄道員)、スーパーモリナガ(総務・システム業務)、佐賀県警(警察官)を筆頭に幅広い職種から内定をいただきました。総合職や高度な資格を生かしたシステム事務職での内定も多く、企業からの期待の高さが現れています。それぞれの職種での内定者、佐賀大学をはじめとする四年制大学への内定者13名が発表しました。



授業「風の
プレゼン」に挑戦

活躍を紹介します

第47回佐賀県高等学校臨書大会

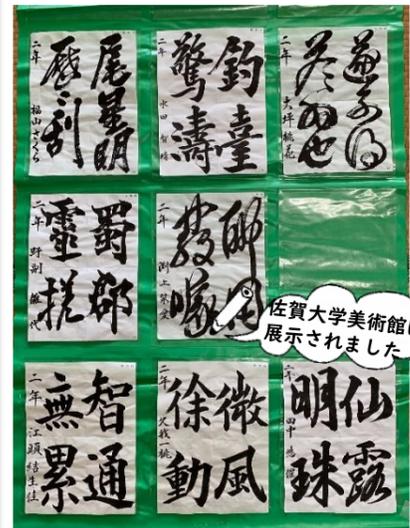
【書道部員の部】

- 特選 福山さくら (行書体)
- 奨励賞 淵上 菜愛 (行草書体)
- 〃 大坪 桃花 (草書体)
- 〃 水田 智晴 (行書体)
- 〃 野副 雛代 (行書体)

【授業生徒の部】

- 優秀 江頭結生佳 (楷書体)
- 優秀 久我 一桃 (楷書体)
- 優秀 田中 悠惺 (行書体)

書道部員の部は全273点、授業生徒の部は全1296点からの受賞。授業中に学習した書体や古典から自分に合ったものを選択し、書の古典と向き合い特徴をよくとらえて練習に励んだ結果の受賞です!



佐賀大学美術館に
展示されました!

第18回環境フォトコンテスト

【学校団体部門】優秀賞

1年生全員で応募しました!

防犯・防災ソーラー照明灯2基を 寄贈いただきました!

この度、ウマ娘プリティダービーなどのスマホアプリでおなじみの株式会社Cygames様より、本校に防犯・防災ソーラー照明灯2基を寄贈していただきました。

この照明灯は、太陽光蓄電型LED灯で、常夜灯として本校生徒の登下校時の安全を確保し、非常時には防災照明として避難者の安全な移動の確保や非常用電源装置として機能するものです。正門北側付近とテニスコート付近の2か所に設置されました。ありがとうございました!!



本校からは
感謝状を贈呈しました

発表では、言葉遣いや立ち居振る舞いなどを普段から意識すること、授業や部活動を通して具体的なエピソードや実績作

り、新聞やニュース番組からの情報収集、一年次からの評定の大切さなどを、失敗談も交えて話してくれました。

各教室では一、二年生がメモを取りながら、先輩方の経験に基づいたアドバイスに真剣に耳を傾けていました。アドバイスを自分ごととしてとらえ、これからの学校生活に生かすよい機会となりました。

生徒の感想より

・何事もぎりぎりになりがちなので、「早くから準備しておくべきだった」という体験談はとてもためになりました。

・普段から人の目を見て話したり、エピソードなどを日記に書き記しておくことを真似したいと思いました。

・検定を取得することで、計画性や集中力をアピールすることができると知りました。